

Vitória

Reysol Winning Guide

2017 MEIJI YASUDA J1 League
4th Sec
2017.03.18 SAT

VS ベガルタ仙台

VOL.
318



チカラを
ひとつに。
- TEAM AS ONE -



柏から
世界へ

総力戦を乗り切る鍵は
粘り強いハードワークだ!

15日に行われたYBCルヴァンカップの清水エスパルス戦は、J1第3節の川崎フロンターレ戦からスタメン8人が入れ替わり、新たにチャンスをもらった選手たちが躍動して、ここまでリーグ戦2連敗の悪い流れを断ち切る1勝をつかみ取った。また、プロデビュー戦となった手塚康平の活躍など若い力の台頭もあり、チーム力は着実に底上げされている。中2日とタイトな日程のため、この連戦最後の試合は総力戦で乗り切らなければならない。

対するベガルタ仙台は、FWハモン・ロペスがレイソルに加わったほか、FWウイルソン、DF渡部博文ら数名の主力が移籍。新たにGKシュミット・ダニエル、FW石原直樹、FW平山相太らを補強し、昨季と比較してシステムなどに多少の変化が見られている。ただし「一人ひとりが粘り強く、献身的にプレーするところは変わっていない」(大谷秀和)というように、レイソルがこれまで苦戦を強いられてきた堅守はベガルタの強みである。リーグ開幕2連勝は、コンサドーレ札幌、

ジュビロ磐田とともに1-0で下した勝利だった。第3節のヴィッセル神戸戦(●0-2)、ルヴァンカップFC東京戦(●0-6)と公式戦では連敗中だが、彼らは浮き彫りになった守備の課題を修正して日立台のピッチに立つことだろう。

レイソルもエスパルス戦の勝利によって、ハードワークをして守備から入ることの重要さを再認識した。90分間集中を切らさず、ボールへの強い執着心を持ち、粘り強く戦うことが、ベガルタから勝利を収める鍵となりそうだ。



J.LEAGUEを、共に高みへ。



J1、J2、J3全リーグ戦を、
DAZNが配信。

1ヶ月無料お試し | 月額1,750円(税抜)

STEP 1 アカウント登録
名前とメールアドレスを記入

STEP 2 お支払い情報登録
クレジットカード情報を記入

1ヶ月無料お試し
スタート

※いつもも追加可能

DAZN.COM

2017 明治安田生命J1リーグ 第4節

柏レイソル vs ベガルタ仙台

KASHIWA Reysol

〔監督〕下平 隆宏

1	GK 桐畠 和繁
2	DF 鎌田 次郎
3	DF ユン ソギョン
4	DF 中谷 進之介
5	DF 中山 雄太
6	MF 小林 祐介
7	MF 大谷 秀和
8	MF 武富 孝介
9	FW クリストイアーノ
10	FW 大津 祐樹
11	FW ディエゴ オリヴェイラ
13	DF 小池 龍太
14	FW 伊東 純也
16	GK 滝本 晴彥
17	MF 手塚 康平
18	FW トウドウ
19	MF 中川 寛斗
20	FW ハモン ロペス
21	DF 橋口 拓哉
22	DF 輪湖 直樹
23	GK 中村 航輔
24	FW 大島 康樹
25	MF 安西 海斗
26	DF 古賀 太陽
27	DF 今井 智基
28	MF 栗澤 優一
29	DF 中川 創(2種)
30	GK 猿田 遥己(2種)

Staff

ヘッドコーチ／岩瀬 健
GKコーチ／松本 拓也
フィジカルコーチ／松原 直哉
フィジカルコーディネーター／ベルマール



Stop the Key Player

仙台／5DF 石川直樹

レイソルアカデミー出身で、2004年のトップ昇格から09年までレイソルでプレー。その後も在籍した全てのクラブで主力の座を勝ち取ってきた。ユース時代から石川を知る大谷が「頑張り続けられることが一番の強み」と言うとおり、身体を張ることを厭わない粘り強い守備で対戦相手の前に立ちはだかる。昨季のナビスコ杯では石川に伊東を封じられたとあって、レイソルが勝利を収めるためには、彼の堅い守りを突破しなければならない。



©J.LEAGUE PHOTOS

KASHIWA REYSOL 2017 Game Schedule

◆明治安田生命J1リーグ

節	日付	時間	場所	対戦相手	結果
1	2月25日(土)	14:00	ペアスタ	サガン鳥栖	○○2-1
2	3月5日(日)	15:00	日立柏	ガンバ大阪	●●1-3
3	3月10日(金)	19:00	等々力	川崎フロンターレ	●●1-2
4	3月18日(土)	15:00	日立柏	ベガルタ仙台	-
5	4月1日(土)	14:00	Eスタ	サンフレッチェ広島	-
6	4月8日(土)	15:00	日立柏	清水エスパルス	-
7	4月16日(日)	16:00	ノエスタ	ヴィッセル神戸	-
8	4月22日(土)	15:00	日立柏	横浜F・マリノス	-
9	4月30日(日)	14:00	デンカS	アルビレックス新潟	-
10	5月6日(土)	14:00	日立柏	セレッソ大阪	-
11	5月14日(日)	15:00	味スタ	FC東京	-
12	5月20日(土)	14:00	ヤマハ	ジュビロ磐田	-
13	5月27日(土)	15:00	日立柏	大宮アルディージャ	-
14	6月4日(日)	19:00	日立柏	浦和レッズ	-
15	6月17日(土)	19:00	中銀スタ	ヴァンフォーレ甲府	-
16	6月25日(日)	19:00	日立柏	北海道コンサドーレ札幌	-
17	7月2日(日)	18:30	日立柏	鹿島アントラーズ	-

*3: ゲームノックがACL準々決勝に進出した場合、8月18日(金)に変更となる可能性がある。
*4: プロモリップスがACL準々決勝に進出した場合、9月8日(日)また11月29日(水)に変更となる可能性がある。
*5: 2022年後半の開催日程は7月中旬まで予定です。後半日程のキックオフ時刻およびテレビ放送については7月中旬発表予定。

◆YBCルヴァンカップグループステージ

節	日付	時間	場所	対戦相手	結果
1	3月15日(水)	19:00	日立柏	清水エスパルス	○1-0
2	4月12日(水)	19:00	NACK5	大宮アルディージャ	-
4	5月3日(水・祝)	15:00	日立柏	ジュビロ磐田	-
5	5月10日(水)	19:00	ユアスタ	ベガルタ仙台	-
6	5月24日(水)	19:00	日立柏	FC東京	-
7	5月31日(水)	19:00	札幌	北海道コンサドーレ札幌	-

◇グループ分け Aグループ▷柏、札幌、仙台、大宮、FC東京、清水、磐田
Bグループ▷新潟、横浜FM、甲府、C大阪、広島、神戸、鳥栖

◎プレーオフステージ

※Aグループ2位vsBグループ3位、Bグループ2位vs
勝者2チームがノックアウトステージに進出

第1戦:6月28日(水)

◎ノックアウトステージ

【準々決勝】第1戦：8月30日（水）、第2戦：9月3日（日）

J.League Division 1 順位表

順位	チーム	勝点	試合	勝	引分	敗	得失点差
1	神戸	9	3	3	0	0	4
2	G大阪	7	3	2	1	0	5
3	川崎	7	3	2	1	0	3
4	浦和	6	3	2	0	1	4
5	横浜FM	6	3	2	0	1	3
6	清水	6	3	2	0	1	2
7	鹿島	6	3	2	0	1	1
8	FC東京	6	3	2	0	1	0
9	仙台	6	3	2	0	1	0
10	磐田	4	3	1	1	1	0
11	鳥栖	4	3	1	1	1	-1
12	柏	3	3	1	0	2	-1
13	C大阪	2	3	0	2	1	-2
14	広島	1	3	0	1	2	-2
15	新潟	1	3	0	1	2	-3
16	甲府	1	3	0	1	2	-4
17	札幌	1	3	0	1	2	-4
18	大宮	0	3	0	0	3	-5

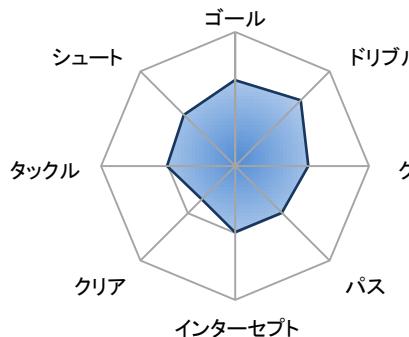
M a t c h A n a l i s i s

柏レイソル VS ベガルタ仙台

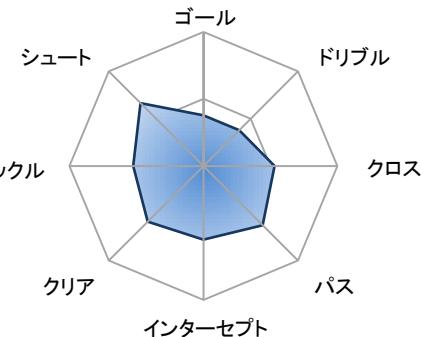
提供:データスタジアム

3月13日時点でのデータ

レーダーチャート



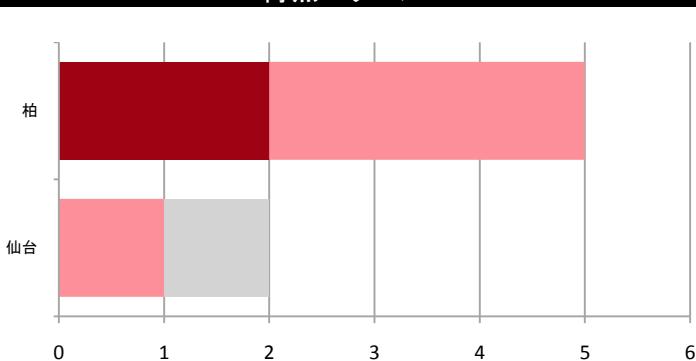
チームスタッツ	
ゴール	0.7 (10)
ドリブル	10.7 (14)
クロス	15.0 (10)
パス	573.7 (4)
インターフィールド	3.0 (6)
クリア	25.3 (6)
タックル	22.3 (7)
シュート	11.7 (4)



※試合平均値。()内はリーグ順位

得点パターン

柏のパターン別得点	
PKから	2
セットプレー直接から	0
セットプレーから	3
ドリブルから	0
クロスから	0
スルーパスから	0
30m未満のパスから	0
30m以上のパスから	0
こぼれ球から	0
その他	0



仙台のパターン別得点	
PKから	0
セットプレー直接から	0
セットプレーから	1
ドリブルから	0
クロスから	0
スルーパスから	0
30m未満のパスから	0
30m以上のパスから	0
こぼれ球から	0
その他	1

ランキング

ゴール	
武富 孝介	2
小林 祐介	1
クリスティアーノ	1
ディエゴ オリヴェイラ	1

アシスト	
クリスティアーノ	2

ゴール	
石原 直樹	1
奥埜 博亮	1

アシスト	
石原 直樹	1

セットプレー(出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)		
クリスティアーノ	→	中谷 進之介
		4
クリスティアーノ	→	武富 孝介
		2
クリスティアーノ	→	中山 雄太
		1
クリスティアーノ	→	ハモン ロペス
		1
クリスティアーノ	→	ディエゴ オリヴェイラ
		1
他1ペア		

セットプレー(出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)		
梁 勇基	→	菅井 直樹
		1
大岩 一貴	→	石原 直樹
		1
三田 啓貴	→	菅井 直樹
		1
三田 啓貴	→	平岡 康裕
		1
永戸 勝也	→	平岡 康裕
		1

ホットゾーン



※セットプレー除く



※攻撃方向



MF *Kosuke TAKETOMI*

武富孝介

♪
プレイヤーズ
リコメンドソング
武富選手がお気に入りの曲を
スタジアムビジョン放送
「Vamos Reysol」内で
紹介します。
13:40頃の予定です。

——リーグ戦はここまで連敗中です。連敗を止めるためには何が必要でしょうか？

「守備の面で、相手が嫌がる守り方、相手にとってプレッシャーになるような守り方をもっとしていかなければいけないと思います。それはディフェンスラインだけの問題ではなくて、チーム全体として去年の良い時の守備の仕方を思い出しながら、局面でボールホールダーに出ていくところは個人戦術の部分になってきますから、ゾーンを守った中で人に対して出していく、そういう守備を運動させていく必要があると思います」

——攻撃ではアイデア不足を感じる局面もあります。攻撃がスムーズに展開できないから、それが守備にも影響が出てしまっているのでしょうか？

「どちらかというと、守備がうまくハマらないから、攻撃も良いスタートを切れないという気がします。去年もそうですけど、うまくボールを回収して、良い守備ができているからこそ、良いリズムで攻撃を仕掛けられるので、その自分たちのリズムになってしまえばフロンターレ戦の後半のような攻撃はできます。守備がうまくいかないと自分たちの状態が悪いから、ボールを奪ってもすぐに相手にプレッシャーをかけられて、それでロングボールが増えてしまいます。やっぱり、まず大切なのは守備なのかなと思います」

——フロンターレ戦の後半はチームとしてやらなければいけないことが明確に？

「そうですね。2点リードされていたので、リスクを負って前に出いかなければいけないと切り替えて臨んだのがフロンターレ戦の後半でした。去年の1stステージもそうでしたけど、先制されてから後半に盛り返すことが結構あって、

その反省で『試合の最初からもっとアグレッシブにやっていこう』という考えになったから2ndステージでは勝てるようになりました。攻撃だけじゃなくて、守備でもアグレッシブに前からハメに行ければ、相手もこっちのプレッシャーによってミスが出たり遅れたりするので、やっぱりプレッシャーに行かなければ始まらない。状況に応じて、出ていっていいかなと思います。そういう話はチーム内でも出ていますし、選手同士でコミュニケーションも取れているので、しっかりと修正をしていきたいです」

——連敗ストップを懸けて対戦するのがベガルタ仙台です。昨年の対戦成績は3戦3敗と相性は良くありません。

「良い思い出はないですね（苦笑）。ベガルタは手ごわい相手ですし、すごく良いチームだと思います。ベガルタの特徴はレイソルが苦手している部分もあると思うんです」

——その“苦手な特徴”とは？

「僕たちがボールを持っていても、ベガルタにしてみれば『ボールを持たせている』という感覚なんだと思います。フロンターレは、後半に僕たちが（ボールを）持ち始めると嫌がる雰囲気はありましたか、ベガルタは僕たちがパスを回しても『ボールを持たせておいて、カウンターを狙えばいい』というメンタリティーで、主導権を握られながらも鋭いものを持っています。本当に難しい相手だと思います」

——先ほど武富選手は「相手の嫌がる守備」について話をされました。攻撃面では「相手が守りにくい」と感じる攻撃をしなければいけませんか？

「前にアグレッシブにプレーすることですね。フ

ロンターレ戦の前半は前線に縦パスがほとんど入ませんでした。前半に入ったのは、シン（中谷進之介）からディエゴに1本ぐらいだったと思います。それだけだと相手は崩れないですし、崩すためには縦パスが必要です。中を見せておいてサイドに振れば、クリスやJ（伊東純也）も空いてくると思います。そういう攻撃をしていくことが、チームが上に行くためには必要だと思います」

——武富選手個人は、リーグ戦3試合で2ゴールという結果を残しています。

「自分の中ではもっともっとできると思っています。ヘディングはそんなに得意ではないので、オマケみたいな感じで点が入っていますが（笑）、クロスに入っていく練習はキャンプの時からJ、メロ（今井智基）、リュウ（小池龍太）にも手伝ってもらって一緒に積み上げてきた部分もあります。今年は『点を取りたい』という意識が強いです。今まで『点を取れたらいいな』でしたけど、今年は『点を取りたい』『結果を残したい』という気持ちを出して、それでゴール前の動き方を考えている部分が今までの自分と違うところですね。今年の目標は8ゴールですが、毎試合点を取りたいと思っています。ドリブルシュートは常に自分の中で目指しているところもあり、自分がサッカーをやっている限りドリブルで運んで自分で決めることは狙っていますが、プラスアルファで今年はクロスの入り方を工夫して、結果にこだわっていきます」

ハタメグミの お絵かき 日立台

リーグ戦の連敗をストップすべく、今節は楽しくノリノリでいきたいもの！ナビスコ勝利の流れに乗って、ハッピーな試合で勝つのだ～！



Reysol Goods!

「メッショベースボールシャツ」や
「キャップ」などが新発売！



キャップ（プリント）

¥3,240 / ¥3,132

サイズ：フリー / Jr.フリー

素材：ポリエステル 65%、綿 35%

メッショベースボールシャツ ¥4,320

サイズ：S, M, L, LL 素材：ポリエステル100%

※記載されている金額は消費税(8%)込みの金額となります。

◎会場内グッズ売店、オンラインショップ、各オフィシャルショップにてお買い求め頂けます。

※店舗によって在庫状況が異なります。品切れの際はご容赦下さい。

◎柏レイソル公式オンラインショップURL

<http://www.reysol-online.jp/>

柏レイソルアカデミー・週末のスケジュール

★3月18日(土)

TR=トレーニング、TM=練習試合

チーム	内容	対戦相手	時間	場所
U18A	TR	-	10:00	-
U18B	TR	-	10:00	-
U15	TR	-	10:00	-
U14	TR	-	10:00	-
U13	TR	-	10:00	-
U12	OFF	-	-	-
U11	TR	-	10:00	-
U10	-	-	-	-

★3月19日(日)

チーム	内容	対戦相手	時間	場所
U18A	新人戦	ジェフユナイテッド千葉	14:00	フクダ電子フィールド
U18B	TM	ジェフユナイテッド千葉	16:00	フクダ電子フィールド
U15	関東リーグ	vs横浜Fマリノス追浜	12:00	柏
U14	メトロボリタンリーグ	vs横浜Fマリノス追浜	15:00	-
U13	OFF	-	-	-
U12	チビリンピック関東予選	未定	未定	栃木
U11	プレミアリーグ	未定	未定	away
U10	-	-	-	-

食べ尽くせ 日立台グルメ

- ①鳥よし（カレーなど）②ローソン（おにぎりなど）
- ③ブラウンシュガー（焼きそばなど）④日京クリエイト（レイソル勝つサンドなど）
- ⑤ローソン（おにぎりなど）⑥Labo Café × E-S-A（ブルたま丼など）
- ⑦ITSラジアントバーベキュー（レイソル勝つドッグなど）⑧ポンペイ×日立台カリーぶ（レイソルカリーなど）
- ⑨海賊船（たこ焼きなど）⑩エフェカバブ（ドナルケバブなど）
- ⑪ブラウンシュガー（ステーキフレートなど）⑫日京クリエイト（餃子ドッグなど）
- ⑬侍（もつ煮込みなど）⑭ローソン（おにぎりなど）⑮ドミニノピザ（ピザ各種など）⑯D&C（チーズドッグなど）



PICK UP ! ⑧「ポンペイ×日立台カリーぶ」



10周年のレイソルカリー
600円

2007年の登場以来、変わらぬスタイルで日立台に存在し続けるスタジアムグルメ。その名物グルメが今年10周年を迎ました！食べた事のある方も、まだ食べた事のない方も是非ご賞味下さい。

サッカーを愛する皆様へ

Jリーグ及び柏レイソルでは、安全で快適な試合観戦環境をご提供するため、「試合運営管理規程」に基づいて試合の安全管理とセキュリティを行っております。ご観戦の際は、柏レイソル公式HPや各入場ゲート付近に掲示してある「試合運営管理規程」を遵守していただき、試合の雰囲気を盛り上げるようなフェアな応援をお願いいたします。

観戦ルールやマナーを守っていただくことで「安全で快適なスタジアム」は実現できると考えております。皆様のご理解・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

また地震が多発している状況を受け、当クラブでは安全対策の強化に取り組んでいます。試合前、試合中に大きな揺れを感じた場合はあわてて出口や通路、階段に殺到しないようにし、身をかがめる、頭を保護するなど身の安全を確保してください。なお、試合中に緊急地震速報が発表された場合、一時試合を中断いたします。場内アナウンスの指示に従って落ち着いて行動していただきますようお願いいたします。

参加
無料

無料スマホアプリ
NEARLY

5人に1人必ず
1,000円分の商品券が当たる!!

キャンペーン
コード

00046101

各ストアで **ニアリ** で検索

レイソルの限定情報をGET!!

ウォークインは柏ステーションモール、もしくは流山おおたかの森S-Cでご利用いただけます

手塚の一撃が示したもの

YBCルヴァンカップの清水エスパルス戦でプロデビューを飾った手塚康平は、素晴らしいプレーを披露したばかりか、鮮やかなボレーシュートを突き刺して勝利に貢献した。ただ、大谷秀和は「康平なら、そんなに驚くゴールではない」と分析する。その理由は、元来持つ手塚の左足キックの技術もさることながら、毎日欠かさずにキック練習を続ける手塚の姿を見ているからだ。

手塚は2月に行われたY.S.C.C.横浜との練習試合でも、エスパルス戦と酷似したセカンドボールをボレーで叩く形からゴールを奪っている(この時は右足)。また、エスパルス戦でも前半にはボックス内に入り、右足のハーフボレーを狙うシーンもあった。

U-18時代から、手塚は中盤の底でゲームを組み立てる能力では非凡なものを見せていましたが、ゴールへの意識は強いとは言えなかった。手塚自身、先日のエスパルス戦と同じ場面がU-18時代にあったときには、「多分、一度止めてパスを選択していた。シュートがファーストチョイスにはこなかったと思う」と数年前の自分の姿を思い描く。

「U-18の時は、チームとして得点を取るパターンはありましたが、プロではなかなかそういうはいかない。そういう時にボランチがミドルシュートを決められれば大きいと思いますし、監督も『こいつは点を取ってくれるから試合で使おう』と思ってくれるはず。自分として

も点を取ることが一番のアピールにつながるので、そこはU-18のときから変わった部分だと思います」(手塚)

さらに、こうしたゴールへの意識は手塚だけに見られる変化ではない。

J1第2節ガンバ大阪戦でCKから同点ボレーを決めた小林祐介も「試合を決められるボランチにならなければいけない。何もないところからミドルシュートを打って試合を決めてしまうプレーをしていかないと、もっと上のレベルにはいけない」と話しており、より高みを目指すためにもゴールを意識するようになった。

ここまでリーグ戦3試合で2ゴールを挙げている武富孝介もまた、「今まで『点が取れたらいいな』でしたが、今年は『点を取りたい』『結果を残したい』という気持ちを出している」と、ゴールへの意識が格段にアップしている。武富は2015年のACL全北現代戦や、同年J1 1stステージ第8節の川崎フロンターレ戦のゴールのように、自ら持ち運ぶドリブルシュートは以前から得意としていたが、今年は「サイドからのクロスに対し、ゴール前へ飛び込んでいく」といったストライカー的なメンタリティーを持ち、それが結果にもつな

がっている。

エスパルス戦でチームに推進力をもたらした中川寛斗も同様だ。彼の今季の目標は“10ゴール10アシスト”なのだからどれだけ結果にこだわっているかがわかるだろう。

手塚、小林、武富、中川、いずれも共通しているのは、彼らが精力的に個人練習を積み、その部分を伸ばそうとしていること。

「U-18の時も、寛斗にも祐介にも康平にも『得点をもっと意識してほしい』とは言っていましたが、当時はまだ中盤の作り、ゲームメークにウェートを置くところがありました。今、プロになって、自分にもチームを決定づける得点が大事だと彼らが自覚して、それが身についてきていると思います」(下平隆宏監督)

レイソルには強力なFWがいる。しかし中盤の彼らがゴールを意識し、より結果にこだわることはチームの成績にも反映される。エスパルス戦の手塚のゴールは、それを象徴するものだった。

Profile / 鈴木潤 Jun SUZUKI

レイソルを中心に国内ユース年代から海外サッカーなどを取材。日々の取材を発信するHP「柏フットボールジャーナル」も運営。

Reysol Report



[会員先行]4/8(土)vs清水戦、4/22(土)vs横浜FM戦 チケット発売中!
3/19(日)から一般も発売

チケットのご購入
はお近くのローソン・ミニストップ店
内Loppiで!



We Support KASHIWA REYSOL 2017

ユニフォームスポンサー	Afac	BBアーバインペストメント	LAWSON	Zeal Holdings	アカデミースпонサー	鶴見川モーター	サンアドバンス	サプライヤー	YONEX	Coca-Cola Japan	SADA	PENALTY	CSR/社会貢献パートナー
Hitachi Japan	日立アライアンス	HitachiChemical	三井住友海上	BUILCARE	三井住友セメント	三井住友信託銀行	MIZUHO みずほ銀行	日立ソリューションズ	MUFG 三井住友UFJ銀行	日立キャピタル	日立セイコ	日立システムズ	Save the Children
千葉銀行	三井不動産	co-opdeli	日立物流	Hitachi High-Tech	大林組	清水建設	野村證券	鹿島建設	明治安田生命	日立金属	日立建機	大成建設	
Westpac	日本郵船	DAIPEI	TAKENAKA	日京クリエイト	MIZUHO マツダ銀行	三井UFJ信託銀行	HANABE	三井プロンテ	柏原町処理センター	日立トラベリューロ	日立産機システム	日立保険サービス	
日立オートモティフシステムズ	大成コマツ	J-COM	東京建物	慶應 大学	機動力	JPET	モラージュ	株式会社	JCB	日立USJ	今山住建	NEARLY	
大洋建設	アーセンティア	東急不動産	東急建設	キャリアス就活	ASA 千葉北部組合	珍味	Asahi	柏原町ホテル	THAI クイーンズ	日立ライフ	ダイエムズインターナショナル	orbitas.	
GrandHouse	日立国際電気	clarion	フコク生命	萬味 グループ	JSP	松島屋ステーションモール	TTC	DUSKIN	西鉄旅行	セイコ	イタリアン	キハラネオン制作所	
日立建機設計	BRITISH PUB	MEGALOS											

柏レイソルパートナー KASHIWA REYSOL Partner

柏レイソルでは「地域」と「応援」をキーワードに、クラブの活動理念にご賛同いただいた法人企業様を対象とするクラブスポンサー制度「柏レイソルパートナー」を設け、多くの企業様にご協賛いただいております。皆様の温かいご支援のもと、地域と一緒にとなったクラブを目指してまいります。

アスリート	秋田運輸	海老軒自動車工場	柏レイソルA.A.流山	新柏倉庫	TOR	明月苑
イソメイカルシステムズ	菓子工房 モン・シェフ	FCアクティブ柏	カナリーニヨフトボールクラブ	スパークル企画	トキタ工務店	八木歯科医院
オフィス神山	柏プラネット	オランダ家 新柏店	北柏交通	SEPT	南洲興業	ヤノハウスクート
グローリエイト	ロイヤルガーデンパレス柏 日本閣	風早レクトFC	木村ガラス	創作料理 銀の趣	ニッカウヰスキー柏工場	レイアップゴルフスタジオ
JAちは東葛	助川工務店	柏魚市場	京葉ガス	相鉄フレッサイン 千葉柏	パリシステム千葉	ユニホームサービス
常南通運	なつの製作所	海賊船	グリーンテック	ダスキンペリエール	はるみ鍼灸接骨院	横尾一徳税理士事務所
常陽商事	柏駅前通り商店街振興組合	柏エフオートフットボールクラブ	子供水着のサンディア	ダムフトボーラークラブ	ヒカリオートサービス	リューセイ
野田小型運送	柏市まちづくり公社	柏 王道家	コナンテック	テガサイエンス	日立ヘルスケア・マニュファクチャリング	
日立産機システム	柏駅前通り商店街振興組合	柏商工会議所	ザ・柏タワークエア駐車場	てらだデンタルクリニック	穂高賃貸センター	
文化工房	ほねづ増尾はりきゅう接骨院	柏二番街商店会	桜田建設	トイフル専門リーダーブルライフ	パックスウッド	
明治安田生命保険(柏)支社	あおば歯科	柏マイティーフットボールクラブ	サンアドバンス	東葛トヨエース	ミツワ堂	
東京海上日動火災保険	ヴィスピ柏99フットボールクラブ	柏ラッセルフットボールクラブ	芝園開発(Fitness24 by cycle24h)	東邦タクシー	みんなの歯科クリニック	